

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(中郡小) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ハートフルサポーターの充実
- 地域と学校とが一体となって行う防災教育

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 校長先生より令和6年度のグランドデザインの説明をいただき、中郡小学校の教育の目指すものを共通理解できた。また、合わせていじめ防止基本方針の説明といじめの未然防止への取組がグランドデザインにも組み込まれているとの説明を受け、各委員間の意見交換もできた。
- 全員が同じ方向を向いていることが大切なので、基本方針について具体的に説明を受け熟議できたことがよかった。
- 子供同士・先生・地域の人とのかかわり合いの中で、子供たちが学び成長していくことの大切さを熟議を通してより理解を深めることができた。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- 年間を通して中郡小は多くのハートフルサポーターの協力を得て、子供たちの学びが充実できている。今後さらに活動を広げるために、先生方のハートフルサポーターへの理解・認識を深めることが大切だと感じた。そのために、年度当初に活動について説明する時間を設け、年間計画を出し、見通しをもって進めていきたい。また、より効果的に活用できるよう、お互いに理解を深めることの大切さを確認できた。
- 新たな取り組みの「防災」について、登下校時の安全な環境作りに取り組み、通学路の災害や安全について熟議を進めた。
- 子供たちを見守り育ていくための取り組みとして「たんぼぼ・ひまわり組の朝のサポート」「教室へ入りづらい子の登校後やクールダウンのための部屋でのよりそい」等についてさらに検討していきたい。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- 「CSだより(ハートフルなかごおり)」を年々充実させ、回覧による地域へのアプローチ、また保護者へのメール発信により「学校運営協議会」の周知徹底を図っている。先生方との懇談会の継続により子どもたちのための支援活動について、要望等の共有はできていると思いますが、「中郡小教育についてのアンケート」の結果からは保護者間での認知不足、発信方法の再検討の必要性ありとの結果になっている。
- OPTAが集う場では、学校運営協議会の話題を積極的に出すようにしている。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- 「学校と共にあること」「応援団として貢献すること」「子供の成長に関わること」を目標にしたい。そのための具体を明確にしていく。
- 「防災」について継続して取り組むと共に、昨年度行った集団下校時に地域と保護者が同伴し危険な場所等の確認を今年度も行い、質量とも充実させ、見えるかを図っていきたい。